



響き合い

～日々気合い～

中央小学校
学校だより
令和5年2月20日（月）
No. 26
文責 門岡啓介

新しい仲間

～新入学児童
学校説明会～



2月10日（金）は、次年度の新入生のための説明会を実施しました。保護者の皆様への説明会と並行して、5年生が次年度の入学児童の手をひいて、校内を案内してくれました。説明会が行われている多目的室の近くを通る際、5年生が静かにと児童に優しくさとしていた姿に、成長を感じました。小学生になると毎日ランドセルをしょって徒歩やバスで登下校し、これまでの何倍もの人数と年齢幅の児童がいる中で、自分で考えて行動することになります。帰宅後の時間の使い方も大切です。

職員や在校生で、新1年生を温かく迎え、見守っていききたいと思います。



可愛
い子
には
旅
をさ
せよ
音
から
の
跡

「親の学びプログラム」

入学説明会の中で、宇城教育事務所の藤本三郎様を講師としてお迎えし、エンカウンターによる参加者の親睦や体内時計の話など有意義で楽しいお話をさせていただきました。最後に藤本先生ご自身のお父様の話をされました。父親の働く姿、近所づき合いの姿勢など子供ながらに影響を受けたという話も心に響きました。



食育について学びました

2月13日～15日、栄養教諭の吉田はるみ先生をお迎えして、全学年に食育に関する授業をしていただきました。各学年の発達段階に応じた内容で、子供たちは自分の体を育てる食べ物について真剣に考えていました。



「校内探報」



『満開です』



事務室前に飾ってある山田聡美先生作の梅です。桜の蕾も少しずつふくらみ始めました。「春近し」を感じさせる作品です。

『挨拶名人数珠つなぎ』



1階通路掲示板に、挨拶の上手な児童がリレー形式で掲示してあります。最近、挨拶を頑張っている児童が増えてきました。もともと挨拶の声が響く学校になってほしいと思います。

『ふわふわの木』



児童昇降口の右側に掲示してあります。児童が言われたり、してもらって嬉しかったことを書いて貼っています。温かい気持ちになります。



